

Motorsport News

International Edition — N°2 April 2023



オーストリア

フランキー・ゾーンが氷上で勝利 スピードウェイ選手権

52歳のFUCHSライダー、フランキー・ゾーンは、FIMヨーロッパ・アイス・スピードウェイ個人選手権で優勝し、その数週間後にはFIMアイス・スピードウェイ・グラディエーターズ世界選手権で準優勝するなど、2023年のアイス・スピードウェイ・シーズンを好調なスタートで切った。
// 1ページ目



ルーマニア

アロン・ラシアヌ ナショナルカートの新星

まだ小学生にもかかわらず、アロン・ラシアヌはプロのようにカートを操り、ナショナルカート選手権で3位に入賞して2年目のシーズンを終えた。// 3ページ目



イタリア

FUCHS ItalyとGMSパート ナーシップを締結

GMSレーシングチームは、Fanatec GTワールドチャレンジ・ヨーロッパに参戦予定だ。そして、サーキットでのさらなる成功のために才能あるドライバー、ニコラス・リシターノを喜んで迎え入れることになった// 6ページ目



オーストリア

氷のチャンピオン！

2023年シーズンの幕開けはFUCHSの名ライダーであるフランキー・ゾーンが力強く勝利を飾った。ポーランドで開催されたFIMヨーロッパ氷上スピードウェイで、何千人もの観客が見守る中、ゾーン選手は16人のライダーを破り、個人チャンピオンに輝いた。

ゾーン選手はその成功を振り返って、次のように語っている：「今シーズンは、スウェーデンで寒さと氷のコンディションに恵まれた素晴らしいテスト走行ができました。昨年に大クラッシュしてしまった後、ハードなトレーニングをしなければならず、大変でしたが、多くのテストをこなした結果、とても良い感触を得ることができました。私の最初の目標はヨーロッパの個人タイトルを獲得することで、2月にそれを達成できました。とてもうれしいです」

3月にドイツのインツェルで開催されたFIM氷上スピードウェイグラディエーター世界選手権には、12,000人もの観客が押し寄せた。ゾーン選手は昨年度チャンピオン、マーチン・ハーラヒルツェンに次いで2位を獲得。2000年からの2度目の銀メダルとなった。

「決勝では、すべてのライダーが予想以上の成績を収めたため、とても厳しい戦いだった。初日、ハーラヒルツェン選手を抜こうと激しくブッシュしたが、氷の穴に入ってしまう4位でゴールした。メカニックの助けを借りて、2日目に向けてもっとスピードを出すために、バイクの小さなセットアップ変更をすることにした。僕らは誰も表彰台に上がるチャンスがあるとは思っていなかったが、副チャンピオンのタイトルを獲得することができた」
今シーズンでゾーン選手はレース生活30周年を迎えた。その記念品はヨーロッパ選手権の金メダルと世界選手権での銀メダルとなった。

FUCHS 製品: Silkolene CASTORENE R 40 S, Silkolene ALL-IN-ONE, Silkolene PRO CHAIN



オーストリア

FUCHS 新たなパートナーシップ

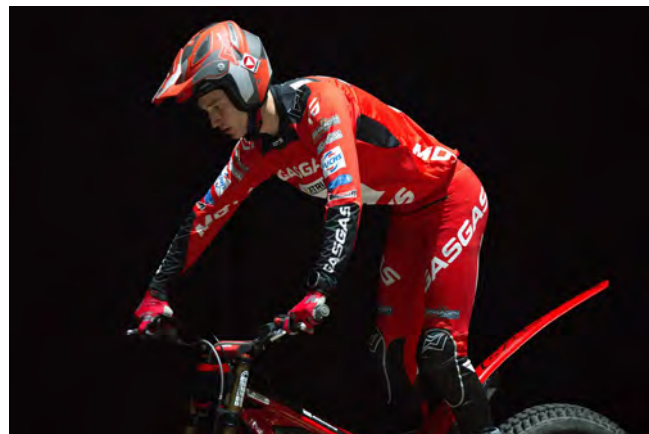
FUCHS Austriaは今シーズンよりオーストリア人の若きライダー、マルコ・メンペルのトライアルスポーツのサポートを開始した。マルコの選手人生の始まりは7歳、現在21歳のマルコは、すでにトライアル界でよく知られている。彼は4度のオーストリア国内チャンピオンに輝き、2022年のヨーロッパ選手権では3位、125ccクラスでは世界チャンピオンの称号を手に入れた。父親のマリオもオーストリアのトップトライアルライダーだった。

2023年、マルコは人気の高いXトライアル・インドア世界選手権にデビュー。最初のレースは、ウィーン・ノイシュタットのサーキットで行われた。11人のエリート・トライアルライダーとマルコは誇らしく肩を並べてスタートラインに立った。初日のレースで、マルコはGas-Gasのバイクで7位に入賞した。

「マルコの今後の華々しい活躍を祈ります」とFUCHSのアプリケーションエンジニアリング責任者であるマルクス・コレンツ氏は述べる。

スケジュール：4月：フランス、10月：アンドラ、11月スペイン、フランス（未定）、レユニオン島

FUCHS製品: Silkolene PRO 2, Silkolene ALL-IN-ONE, Silkolene PRO CHAIN, Silkolene FOAM FILTER Oil





ルーマニア

期待の若手ドライバー、鮮烈なスタート

イゴール・アロン・ラシアヌは7歳のとき、2010年に設立されたCRGルーマニアチームに入った。「このチームを選んだのは、彼らの国内外での活躍と、2022年の世界選手権でKZクラスで優勝したことに惹かれたからです。また、彼らはCRGカートの公式インポーターでもあります」

2021年、イゴールは初めてプロモBBクラスで全国カート選手権の6ステージに参加しました。このクラスには国内ランキングはなく、5歳から7歳の子どもたちをスポーツの世界に受け入れることを目的としています。安全ルールや旗の意味、大会の手順などを学ぶことができます。

「プロモBBクラスにもう1年残れましたが、2021年末に上位クラスであるマイクロロータックスに移ることにしました。このクラスはライダーが私より3歳年上で、経験も豊富なので、懸命な練習を開始しました。プロモBBクラスではカートの最高時速は55kmであるのに対して、このクラスでは最高時速100kmに達します。

これらの素晴らしい結果（2位2回、3位2回）のおかげで、イゴールは2022年に総合3位を獲得しました。「チームのメインスポンサーにFUCHS Romaniaが加わり、2023年のチャンピオンシップを勝ち取ろうという気持ちが強くなっています。チームメイトと一緒に、シーズンを通して潤滑油のテストを行い、その結果にポジティブな驚きを感じたので、2023年はFUCHS製品だけでレースをすることになりました」

FUCHS製品: Silkolene PRO 2, Silkolene PRO SRG 75, Silkolene COMP GEAR, Silkolene FOAM FILTER CLEANER, Silkolene FOAM FILTER OIL, Silkolene PRO CHAIN, Silkolene PRO PREP, Silkolene BRAKE AND CHAIN CLEANER





ドイツ

BLACK FALCON 2度目の表彰台を獲得

BLACK FALCON Team IDENTICAのドライバーたちは、ニュルブルクリンク耐久シリーズの第1戦では厳しい結果となったものの、第2戦のCUP2クラスの競争の激しいレースでは見事2位を獲得し、立て直しを見せた。同チームのポルシェ992 GT Cup (102車) は、ノア・ナーゲルスディーク、カルロス・リバス、そして新人ドライバーのベン・ビュナゲルが巧みにドライブした。

さらに、BLACK FALCON Team TEXTARは、CUP3クラスでポールポジションを獲得し、予選で優れた成績を収めた。NLS2では、フィッシャーとグロリユーがケイマンGT4 CS (931号車) のコックピット入りをし、その後ガブリエレ・ピアーナが投入された。最終ドライバーのピアーナは、シートベルトのトラブルに見舞われたものの、4時間のレースの末、AMクラス5位でフィニッシュラインを通過するに至った。

姉妹車 (932号車) は、ダニエル・シュワーフェルドとフロリアン・ヴァールがドライブしました。

2人はCayman GT4 CSで、完璧なレースを展開し、CUP3クラスのベストパーミットB車両としてフィニッシュラインを通過しました。

BLACK FALCONのチーム代表であるアレクサンダー・ボームは、次のように述べた：「NLSでは、波乱の幕開けとなりました。NLS1でのアクシデントによるリタイアがありましたが、その後大会ではIDENTICA Porscheとすべてがうまくいった。完璧な戦術により、数周で表彰台のコースに乗り、ドライバーは無傷で2位を獲得しました！また、2台のTEXTAR Caymanにも満足しています。932号車では、私たちが設定したすべての目標を達成することができました。残念ながらレースは100%計画通りにはいきませんでした。姉妹車のポールポジションは素晴らしいパフォーマンスの証明となりました」



イタリア

盛り上がりを見せる2023シーズン

FUCHSイタリアが数シーズンにわたりスポンサーを務めるGMSレーシングチームは、2023年のFanatec GT World Challenge Europeの全10戦に参加することを決定した。

チーム代表のアンドレア・グリリーニは、次のように説明する：「高い評価を得ているGT3グランツーリスモのスプリントカップに参加できることを嬉しく思っています。公式テストはポールリカル・サーキット（フランス）で、チームに新加入したニコラス・リシタノとともにスタートしました。彼はとても速いドライバーで、多くの経験を持っている。彼の貢献は、チームの成長の基礎となり、この非常に競争の激しい選手権で結果を出すことを確信しています」

ニコラス・リシタノは、次のように述べた：「チームに参加し、ランボルギーニという新しい挑戦をすることにとっても興奮しています。アンドレア・グリリーニから電話をもらったとき、彼の決意と野心が私と同じであることをすぐに感じ取りました。私を迎え入れて、テスト走行で競争力のあるマシンを提供するために精力的に働いてくれたチームに感謝したいこの新しいプロジェクトに参加し、チームの発展に貢献できることをとてもうれしく思っています。大きな満足感が得られると確信しています」

Fanatec GT World Challenge Europe スケジュール: 4月: モンツァ（イタリア）、5月 ブランズハッチ（英国）、6月: ポールリカル（フランス）、7月 スパ24H耐久（ベルギー）、ミサノ（イタリア）、ニュルブルクリンク（ドイツ）、9月: ホッケンハイム（ドイツ）、バレンシア（スペイン）、10月: ザントフォールト（オランダ）

FUCHS 製品: TITAN RACE PRO S 10W-60, TITAN SINTOPOID LS 75W-90, MAINTAIN DOT 4 HT, MAINTAIN BRAKE CLEANER



イタリア

FUCHS Italy パートナーシップ活動が活発化

FUCHSイタリアは、90年代のラリーで世界的に有名な元WRCトップドライバーのジャンフランコ・クニコが率いるNCTレーシングチームとの新たなパートナーシップを発表した。

同チームは、ドライバーのアンドレア・ヌシータとコ・ドライバーのルディ・ポレットとともに、ヒュンダイモータースポーツの欧州部門が供給する新型ヒュンダイi20 N WRC Rally2でFIAヨーロッパラリー選手権に参戦する。

FUCHSプロダクト&マーケティングマネージャーのルイジ・ディ・トーロは、次のように述べた：

「WRC、ERC、IRC、イタリアンラリー選手権で長年の経験を持つ、非常に競争力のあるチームです。彼らには国際的なトップチームになることを目指した長期的なプロジェクトがあり、技術パートナーとして

FUCHS TITAN潤滑油を選択しました。FUCHS Italyによるこの重要な投資は、自動車ビジネスの将来の成長をサポートすることを目的とした、ブランド認知度向上プログラムの一環です。単なるスポンサーシップではなく、ブランド認知、ブランドアンバサダープログラム、顧客とのコミュニケーションと体験、ウェブとソーシャルコミュニケーション、そして店舗での認知度向上を提供する、完全に構成されたマーケティング&コミュニケーションプログラムなのです」

カレンダー：3月：Rally Serras de Fafe e Felgueiras（ポルトガル）、5月：ラリー・イスラス・カナリアス、6月：ラリー・リエパーヤ（ラトビア）、7月：ロイヤル・ラリー・オブ・スカンジナビア（スウェーデン）、Rアリー・ディ・ローマ・キャピターレ（イタリア）、10月、バルム・チェシュ・ラリー・ズリン（チェコ）、IVラリー・ハンガリー



南アフリカ

注目ライダー

FUCHSの女性ライダーダコダ・グロベラは、2023年に開催されたSAモトクロスナショナルズ選手権に参戦した。全8戦のうちの第1戦は、コンディションの険しいPhakisa MX Trackで行われた。バイクの準備はできていたが、メカニックは天候に最適なタイヤでバイクをチューニングするために最後の瞬間まで待った。ダコダ選手がスタートを切ったのは、泥と水でぬかるんだトラックだった。「バイクの練習に戻ってまだ3週間、足首の強化に取り組んでいる最中なので、本当に緊張した。ヒート1とヒート2が終了し、素晴らしいスタートとハードなバトルを経て、総合9位でフィニッシュしました。」

カレンダー: 2月 ウェルカム、4月 ケープタウン (第2戦、第3戦)、5月: ピータマリッツバーグ、6月 リチャーズベイ、7月 Gqeberha (第6戦、第7戦)、11月: ハウテン州

FUCHS製品: Silkolene PRO 4 XP 10W-40, Silkolene FOAM FILTER OIL, Silkolene WASH OFF, Silkolene CARB AND INJECTOR CLEANER

南アフリカ

親子ライダーズ

9歳のジョー・ルーは父親のマイケルと2023年に再びFUCHSに参戦する。

ジョーは6年目のレースシーズンで、2021年のSuperBike Mag ショートサーキット・シリーズのストックPWスーパーモトからジュニア・モタード50ccクラスに昇格。その後、2022年のSA ショートサーキット・シリーズのBクラスで総合3位を獲得した。今シーズン、ジョーはスーパーモトSM50クラスと、初めてSASCSの65クラスに参戦している。SASCS第2戦は、有名なイドゥベ・レーシングトラックで開催された。ジョーはSASCS65クラスで総合5位を獲得。

また、50ccスーパーモトクラスでも総合3位を獲得した。まだ新しいバイクに慣れていないジョーにとって、レースは厳しいものだったが、ヒートごとにラップタイムを更新していった。

一方マイケルは、前方でクラッシュに遭遇し、ダメージを避けるためにコースアウトを余儀なくされたが、マスター・スーパーモトで総合3位となった。

FUCHS製品: Silkolene PRO COOL, Silkolene BRAKE FLUID, Silkolene PRO 4 10W-40 XP, Silkolene BRAKE & CHAIN CLEANER, Silkolene WASH OFF, Silkolene FOAM FILTER CLEANER, Silkolene CARB CLEANER





南アフリカ

2023シーズンに向けた熱い意気込み

25歳のFUCHSライダー、ヨハン・フォゲレサンは、パキサ・レースウェイでSA MXナショナル選手権の開幕戦を飾った。レース1では、スタートラインで3番手につけていたヨハンは、3周目に軽い転倒を喫した。このアクシデントで順位を落とし、貴重なポイントを失ったヨハンは、最終的に8位でフィニッシュした。

「ピレリタイヤがフックアップしすぎてウイリーしてしまったんだ。完全にシャットダウンしなければならなかったのでホールショットを逃してしまい、2位スタートとなった。第2レースの決勝では3番手につけ、最初の数ラップはキャメロン・デュロウとネビル・ブラッドショーに抜かれたものの、なんとかそのポジションをキープした。MX1クラスでは8位を2回獲得した。当初望んでいた結果ではないけれども、怪我のために2週間もライディングを休んでいたから、初戦をポイント獲得で終わられてうれしい」

FUCHSマーケティング・スペシャリストのケイラ・ヴァン・ヴォートは次のようにコメントしている：「2022年シーズン、SA MXナショナル選手権、フリーステート選手権、MSA NRMX選手権で素晴らしい成績を収めたヨハンは、ノース対サウスのインタープロヴィンシャルなど、いくつかの単発イベントも経験し、2023年に表彰台を目指す準備が整った。我々は彼をサポートできることを誇りに思うし、今シーズンの彼の活躍が待ち遠しい」

FUCHS製品: Silkolene PRO 4 10W-60 XP, Silkolene TITANIUM DRY LUBE, Silkolene FOAM FILTER OIL, Silkolene FOAM FILTER CLEANER, Silkolene PRO BOOST, Silkolene WASH OFF





南アフリカ

キャメロン・エイトケン 表彰台フィニッシュ

南アフリカ人ライダーのキャメロン・エイトケン選手が、デッツィー・レースウェイで開催されたKZN選手権第1戦で表彰台に登った。エイトケン選手と彼のチームは、カテゴリーを変更してスーパーモタードクラスで走ることを決断。

第1レースでは最後尾からスタートしたエイトケン選手は、激しいレース展開の末に3位まで順位を上げた。第2レースでは、新しいコースと厳しい競争に素早く順応し、6番手からスタートして毎ラップ上位陣と順位を入れ替えながら3位でフィニッシュした。

南アフリカ

FUCHSの戦略的提携

FUCHS South Africaは、今年で14回目を迎えるハーネスクランブルスタイルのエンデューロシリーズ（通称Farm Jam）のスポンサーシップを発表した。このシリーズには、1レースあたり平均250人のライダーが参加し、専属のピットクルーや共同スポンサーであるダンロップメンバーも参加する。今シーズンの5レースは、主にミデルブルグで開催される。

FUCHSマーケティング・スペシャリストは、次のように述べた：「このシリーズの独占潤滑油サプライヤーとして、各クラスの最初の5人のライダーにFUCHS製品を進呈します。このパートナーシップにより、私たちはピットで独自のスペースの確保、ブランド認知度向上、エンドユーザーへの直接販売をします。この有名で参加者の多いシリーズで大きな露出を得て、ターゲット市場にFUCHS Silkoleneシリーズのトライアルを押し進めます」





南アフリカ

イアン・ラル、ゴートンでトップ10入り

イアン・ラルはタイムトライアルで42位からスタートしたが、ハウデンXクロス・カントリークラブでは総合10位でフィニッシュした。メインレース中にフロントディスクを破損したにもかかわらず、粘り強い走りでクラス6位、総合20位でフィニッシュした。彼自身の言葉を借りれば「面白く、チャレンジングなレース」だった。

南アフリカ

優勝！FUCHSライダー ジェイミー・ペリー

ジェイミー・ペリーは、ウェスタン・ケープ・オフロード・クラブの第1戦に参加した。「多くのライダーと一度も対戦したことのない中で6番手スタートという状況でした。最近降った雨のせいで、コースは滑りやすい泥に覆われ、渡らなければならない川は深く危険な状態だった。この時、私は自分のバイクがベストコンディションではなく、早急な処置が必要であることに気づいた。私はエアフィルターを乾かし、スパークプラグを交換するためにコース脇に車を停めた。FUCHSのエアフィルターとギアボックスオイルにはとても感謝している。これらの素晴らしい製品がなかったら、レースを続けることはできなかっただろう。2時間半にわたる激しいレースの末、私はジュニア85ccクラスで1位を獲得した。このレースでは肉体的にも精神的にも試され、ライダーとしての自分の能力とスキルをより深く学ぶことができた」



南アフリカ

フィレン、EWXCシリーズ戦で表彰台を獲得

FUCHSのライダー、ライリー・フィレンは、Mhara Lodgeで開催されたエンデューロワールドEWXCシリーズ第3戦に参加した。「素晴らしいレースだった！スタートでホールショットを奪い、レースは順調に進んだ。4周目にギアレバーが外れたにもかかわらず、15人のライダーの前でPRO Bクラス2位を獲得し、総合3位となった」

シーズン最終戦となる第4戦は5月に開催される。

FUCHS製品: Silkolene COMP 2 PLUS, Silkolene FOAM FILTER OIL, Silkolene WASH OFF





ジンバブエ

ラデマイヤー、勝利のスタート

ジンバブエ・ナショナル・サルーンカー選手権の第1戦がハラレのドニー・ブルック・サーキットで開催された。「得意なレースではないけれど、いいレースができると確信していた」とFUCHSドライバーのカルビン・ラデマイヤーは語った。

ラデマイヤー選手は、予選でサルーンBクラスのVWポロでポールを獲得し、ヒート1ではクラス優勝を飾った。

「あのレースでは難しいことは何もなかった」彼は、VW PoloでサルーンBにステップアップした同じくFUCHSがスポンサーをする若きディラン・ブラジに僅差で続いた。

ヒート2は少し違った展開となった。

「雨の中、私は素晴らしいスタートを切り、ターン1に入るまでに順位をいくつか上げたが、2周目が始まるころには雨脚が強くなっていた。それでスピンを喫してサーキットを外れてしまったんだ」そこからラデマイヤー選手は素晴らしい走りを見せ、スピンで失ったタイムを取り戻し、最終コーナーで他のライバルをパスしてこの日の総合優勝を飾った。

一方ディラン・ブラジは第2ヒートを制し、総合2位でフィニッシュした。FUCHSの両ドライバーによる素晴らしいパフォーマンスだった。

FUCHS製品(Calvin): TITAN PRO RACE S 10W-60, MAINTAIN DOT 5.1, MAINTAIN FRICOFIN LL50, TITAN SINTOPOID LS 75W-90

FUCHS製品(Dylan): TITAN SUPERSYN 5W-40, MAINTAIN FRICOFIN LL50, TITAN SUPERGEAR 80W-90



イギリス

FUCHS UK 新しいスポンサーシップ

FUCHS UKは、ブランドハッチで公式シーズン開幕を迎えるKwik Fit UKツーリングカー選手権 2023 (BTCC) に先立ち、トヨタ・ガズー・レーシングUKとの新たなパートナーシップを発表した。このパートナーシップは、チャンピオンシップのテレビ放映やメディアプラットフォームを通じて大きな露出をもたらすが、最初の協議では、3台のレーシング・トヨタ・カローラの性能を最大限に引き出すためのエンジンオイルとトランスミッションオイルの開発に重点を置く。

2022年のキャンペーン成功の後、チームはオフシーズンに懸命に取り組んできた。競争の激しいBTCCでの成功に照準をしっかりと合わせ、パフォーマンスと効率を向上させることで、選手権優勝への野心をサポートする。

チームは、2022年に5位入賞を果たしたローリー・ブッチャー、大きな成長を見せたリッキー・コラード、そして昨年素晴らしいルーキー・シーズンを過ごした新人のジョージ・ギャンプルをドライバーに起用することを決定している。

FUCHSマーケティング・マネージャー ジョン・モズレー氏は、次のように述べている：

「FUCHSは、モータースポーツの様々な分野で長い世界的な歴史を持っており、BTCCやラリーのトップチームと長年にわたって関わってきたことを誇りに思っています。私たちは、トヨタ・ガズー・レーシングUKチームと密接に協力し、彼らのパフォーマンスデータを活用してサーキットを走り続ける一方で、次世代の潤滑油の開発に貢献できることを楽しみにしています」

トヨタ・ガズー・レーシングUKチーム代表 クリスチャン・ディック氏は、次のように述べている：

「FUCHSは、このスポーツにおける確固たる伝統を持つ世界的に有名な企業であり、その卓越性に対する評判は十分に正当なものです。FUCHSの一流潤滑剤がボンネットの下で活躍し続け、来シーズンのトヨタ・カローラにFUCHSのブランドを冠することを楽しみにしています」





イギリス

FUCHS LUBRICANTS BHRCを リードする選手たち

ロジャー・チルマンとパトリック・ウォルシュは、FUCHS LUBRICANTSブリティッシュ・ヒストリック・ラリー選手権の第2戦、ゲット・ジャーキー・ラリー・ノース・ウェールズで圧勝し、第1戦のリポニアン・ラリーでの勝利に華を添えた。

第1戦では、最大4台が優勝を争う激しいトップ争いが繰り広げられたが、チルマン選手とコ・ドライバーのウォルシュ選手は、最終ラップのステージで冷静な走りを見せ、シーズン序盤から優位に立った。

また、エイドリアン・ヘザリントン&ローナン・オニール組は、2022年リポニアンでの苦い思い出を払拭する3位入賞を果たし、フォード・エスコートMKIIの表彰台を独占した。

第2ラウンドでは、チルマン選手はフォード・エスコートMKIIを操り、ウェールズプール・ラリー・ベースの西にあるワールドクラスの滑りやすいステージを走り抜け、第2テストでトップに立つと、そのまま後続を寄せ付けず、自身2度目のBHRC優勝を飾った。

優勝者の後方では、ニック・エリオットとデイブ・プライスが2位でフィニッシュし、BHRC復帰組のジェyson・プリチャードとフィル・クラークが最終ステージで3位を獲得するなど、残りの表彰台をめぐる激しいバトルが繰り広げられた。

5月にバラで開催されるPlains Rallyに伴いFUCHS LUBRICANTS BHRCはウェールズに留まる。



オーストラリア

メルボルンでの激戦

2023年F1オーストラリアGPのサポートとしてポーレパ・メルボルン・スーパースプリントで開催された2023年レブコ・スーパーカー選手権第2戦、Team 18のドライバー、マーク・ウィンターボトムは集まった44万人のファンの前でGen3スーパーカーの第3戦から第6戦までのレースに参加した。

チームは開幕戦から好調なスタートを切り、ニューカッスル500を終えてチーム・チャンピオンシップで3位、ドライバーズ・チャンピオンシップでトップ10に入った。

このイベントの総走行距離は320kmで、マークは最高時速275kmに達する#18 DEWALT Racing Chevrolet Camaro ZL1を駆った。

メルボルンで開催された第3レースでは、混戦の中、ブラクティスで1位、予選で17位となり、21位を獲得した。予選5番手からスタートした第4レースは、ターン1で早くもアクシデントに見舞われ、最後尾まで後退。しかし15周目終了時点では9位につけていた。

「やむを得なかったが、少なくとも後方から9位まで挽回できた。チームの素晴らしい戦略が働いた」

第5レース、9番手スタートのマークは好スタートを切り、第2コーナーまでに3つポジションを上げた。しかしその3つ後のコーナーでジェームス・ゴールディングにクラッシュされ、コーナー外側のコンクリートに激しく打ち付けられてリタイアとなった。

メカニックたちは徹夜でマシンを修復し、日曜日の第6レースに臨んだ。11番手からスタートしたマークは力強いペースを見せたが、スーパーソフトのスティント終盤でタイヤのライフに苦しみ、最終ラップでピットインしハードタイヤに交換して23位でフィニッシュした。「厳しい週末だった。私たちのクルマはとてとても有望で予選では絶好調だったし、新しいタイヤでの1ラップのペースも良かった。ただ、物事が思うように運ばなかったんだ」

Team 18は、パース・スーパースプリントで開催される全12戦の第3戦に臨む。

FUCHS製品: TITAN RACE SYN 20, TITAN CYTRAC TD 75W-90